

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 会報

鹿苑
ろくえん
ニュース

No. 300

2025年9月16日発行

発行所：公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 発行人：小林 勝宏 編集人：角田 和至

〒634-0076 奈良県橿原市兵部町2-9 フレガビル4階 TEL 0744-24-6270

巻頭言

「集う喜び、つながる力」

公益社団法人 奈良県診療放射線技師会 理事 玉井 宏征



日頃より、奈良県診療放射線技師会の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年も記録的な猛暑が続き、全国各地で35℃を超える日が相次ぎ、40℃に達する地域もありました。熱中症警戒アラートも多く発表され、暑さへの備えが年々欠かせない状況です。会員の皆様におかれましては、この厳しい環境の中、日々医療現場でご尽力くださっていることに深く感謝申し上げます。どうか健康を第一に、無理のない範囲でお過ごしください。

私は日本診療放射線技師会および奈良県診療放射線技師会に加入して約23年になります。先輩方のお誘いを受け、福利厚生外部委員として10年、理事として6年目を迎えました。この節目に、これまでの活動を振り返り、今後への想いをお伝えしたいと思います。

福利厚生という制度や補助金のイメージがありますが、当会では「会員同士の交流と心のリフレッシュ、健康促進」を目的としたレクリエーション活動に力を入れてきました。春・秋の厚生事業、近畿地域放射線技師会野球大会、賀詞交換会（新年情報交換会）がその例です。過去にはゴルフコンペ、釣り、囲碁なども行ってきました。忙しい日常の合間に、同じ職種の仲間と笑顔を交わし、励まし合う時間。それこそが奈良県診療放射線技師会の輪であり、明日への活力につながるものだと考えています。新しいスタッフが職場に加わった際には、ぜひこうした活動への参加を促していただければ幸いです。

コロナ禍を経て、対面での開催が再び可能となり、あらためて「集まる場」の大切さを感じています。「楽しかった」「また来たい」という声は、企画・運営を続ける何よりの励みです。

これからも、年齢や勤務先を問わず、誰もが気軽に参加できる温かな場をつくるまいります。会員の皆様の笑顔が広がり、つながりが深まる瞬間を、一緒に積み重ねていければと思います。

今後とも変わらぬご支援とご参加をよろしくお願い申し上げます。

奈良県診療放射線技師会のホームページでは
今号の鹿苑ニュースをカラー掲載しています。
こちらのQRコードからでもご覧いただけます⇒





鹿苑ニュース300回記念 心からのごあいさつ

会長 小林 勝宏

鹿苑ニュースが300号を迎えたことを、会員の皆さまと心から喜び合いたいと思います。1966年（昭和41年）3月に始まった鹿苑ニュースがこれまで約60年の間続けてこられたのは、まさしく歴代の先輩方、編集や執筆に関わってくださった皆さま、そして日々ご愛読いただいている会員の皆さまの支えと温かなご協力のおかげです。これからも本誌が、知識や経験を分かち合い、学びや交流を育む場として奈良県の診療放射線技術の発展に力を添えられることを心より願っています。

副会長 池口 俊孝

会員の皆さま、鹿苑ニュース第300号の発刊、誠におめでとうございます。長きにわたり継続して発刊できたことを、本当にうれしく思います。私自身もこれまで鹿苑ニュースを通じて多くの情報や刺激をいただいてきましたが、気がつけば読むだけでなく、記事作りや発信に関わる立場にもなっていました。その歩みの一部に携われたことをありがたく感じています。ここまで続いてきたのは、歴代の編集担当の皆さま、そして奈良県診療放射線技師会の会員の皆さまが本会の運営にご理解とご協力をいただき、支えてくださったおかげだと思います。あらためて感謝申し上げます。今後も鹿苑ニュースが、現場の声や会員同士のつながりを育む場として、さらに充実していくことを心から願っています。

副会長 細川倫之

このたび、当会の季刊誌「鹿苑」が第300号を迎えることとなり、大変光栄に思います。まずは、これまで本誌を支えてくださった各先輩方および会員の皆様に心より感謝申し上げます。第300号という大きな節目を迎えたことは、皆様のご尽力の賜物です。今後も、技師としての専門性をさらに深め、次の100号、さらにはその先に向けて一層努力してまいります。会員一人ひとりが誇りを持ち、支え合いながら未来を築いていけるよう、共に力を合わせていきましょう。最後に、皆様のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

常務理事 竹中 智士

このたび、「鹿苑ニュース」が第300号という大きな節目を迎えることができましたこと、心よりお祝い申し上げます。創刊以来、長きにわたり本会の活動を発信し続けてきたこの広報誌は、会員相互の情報共有や連携を深める重要な媒体としての役割を果たしてきました。ひとえに、これまで携わってこられた歴代の編集委員の皆さま、そして常に支えてくださる会員の皆さまのおかげと、深く感謝申し上げます。医療を取り巻く環境が目まぐるしく変化する中で、診療放射線技師としての専門性の向上、チーム医療への貢献、そして地域医療への責任がますます求められています。今後も「鹿苑ニュース」が、技師会の活動を広く発信し、会員一人ひとりの知見を高める情報源として発展し続けることを願ってやみません。第300号という節目を新たなスタートとして、さらなる飛躍の一助となることを期待するとともに、皆さまの変わらぬご支援とご協力を願い申し上げます。

**理事 山田 卓実**

財務担当理事の山田です。鹿苑発刊 300 号となりました。これからもより良い情報を発刊していきますので、よろしくお願いします。

理事 玉井 宏征

鹿苑発行 300 号の歩みを支えてくださった会員の皆様、先輩方に心より感謝申し上げます。ここまで積み重ねてこられたことを誇りに、これからも新たな一歩とさらなる挑戦と発展へ突き進んでいければと思います。

理事 古川 卓也

このたび、鹿苑ニュースが第 300 号を迎えることとなり、奈良県診療放射線技師会の一員として感慨深く思っております。長年にわたり編集・発行に尽力された諸先輩方や常に誌面を支えてくださった会員の皆様に改めて敬意を表します。学術委員会としても、これからも会員の皆様に役立つ情報を共有し、学びと交流を一層促進できるよう努めてまいります。今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。

理事 錦一聰

鹿苑ニュース第 300 号、誠におめでとうございます。

このように長きにわたり発行が続けられてきたのは、診療放射線技師の発展を願い、尽力されてきた皆さまのおかげだと深く感じております。

これから新たにこの道に進まれる方々、そして現在も日々努力されている皆さまの力になれるよう、私自身も引き続き精進してまいります。

理事 高田 太輔

この度は、会報「鹿苑ニュース」第 300 号の発刊、誠におめでとうございます。

近年は毎年 5 号のペースで発刊されており、300 号という節目には、先輩方が培い築いてこられた歴史の重みを感じます。そして、その歴史の一端に関わらせていただけることを、大変うれしく思っております。ぜひ、創刊当初のバックナンバーも拝見してみたいものです。

今後も皆様と共に、奈良県診療放射線技師会に新たな歴史を刻んでいければと願っております。引き続き、どうぞよろしくお願ひいたします。

理事 吉田 真大

理事 3 期目の吉田です。6 年目ですが歴史ある鹿苑ニュース第 300 号を迎えることができて嬉しく思います。これからも委員会活動などさまざまな内容を会員の皆様にお伝えできればと思います。

**理事 待鳥 尚子**

記念すべき第300号の発刊おめでとうございます。

300号という数字は、皆様との出会いとたくさんの物語が積み重なった証です。

これまでの先輩方が培ってきた歩みを振り返り、時代の流れを読み、新たなるスタートとなるよう会員の皆様と共に盛り上げていきたいと思っております。

引き続き、どうぞよろしくお願ひいたします。

理事 森本 明

祝！鹿苑ニュース300号おめでとうございます。

理事として多くの方が技師会活動にご参加いただけるような環境づくりを目指します。

理事 西久保 直嗣

鹿苑ニュースが第300号という節目を迎えられました。

私はこれまで学術委員の外部委員として約10年関わらせていただき、現在は理事を務めています西久保です。近年、「技師会とは何か」を改めて考えることがよくあります。かつては「技術学会と何が違うのか」「職能団体とは何か」と思っていましたが、理事となった今もその問いは続いています。

学術大会を担当する立場として大切にしているのは、単に知識を得る場ではなく、「放射線技師という職業の意義を、参加者全員で考える時間」となるようにすることです。2025年の学術大会では、STAT画像報告WGの先生をお招きし、放射線技師に求められる役割について皆さんと共に考える機会にしたいと企画しています。これからも、皆さんと共に「職」を見つめ直す場をつくっていければと思います。今後とも奈良県診療放射線技師会の活動にご理解とご協力を願い申し上げます。

理事 平田 薫

このたび、「鹿苑ニュース」が第300号という節目を迎えましたことを、心よりお祝い申し上げます。

創刊以来、絶えることなく続いてきた背景には、多くの諸先輩方のご尽力、そして会員一人ひとりの診療放射線技師としての誇りと連帯がありました。ページをめくるたびに、私たちの歩みと、医療の進化、そして人と人とのつながりが刻まれてきたことを感じずにはいられません。

これまでの300号は、単なる数字ではなく、300回にわたる“声”であり、“想い”です。そしてこの積み重ねは、次の世代へと確かに受け継がれていく灯火でもあります。

これからも本誌が、私たちの心をつなぎ、現場の力となり、そして未来を照らす光となっていくことを願ってやみません。最後に、編集に携わってこられたすべての皆様に、深い感謝と敬意を込めて。

理事 角田 和至

広報委員長として鹿苑ニュース第300号の編集に携わることが出来、本当にうれしく思います。

長い歴史ある奈良県診療放射線技師会の鹿苑ニュース。私が技師会に入ってからずっと当たり前の様に手元に届いて当たり前の様に読んでいましたが広報になって初めて先輩方が大変な苦労の中、続けてくださったんだなと感服いたしました。今後も奈良県診療放射線技師会から会員の皆様へ情報をお届け出来るよう努めていきたいと思います。よろしくお願ひ致します。



公益社団法人 奈良県診療放射線技師会

学術大会2025

「STAT画像報告の本質」

2025年10月13日(月祝)
奈良県社会福祉総合センター

5階 研修室B・C 現地開催のみ
10:30～(受付 10:00)

○近畿の診療放射線技師会会員

及び日本放射線技術学会近畿支部会員の参加

○非会員 及び 上記地域以外の会員の参加

無料

1000円

参加登録不要

◆ 会員研究発表

◆ ランチョンセミナー

◆ 特別講演

『タスクシフトで日本の放射線医療はこう変わる』

京都府立医科大学 放射線医学教室 教授 山田 恵 先生

◆ 学術委員会企画

◆ シンポジウム

『STAT画像報告に潜む課題とそのヒントを探る』

○ 異常所見の画像報告を経験した若手技師の経験談

奈良県西和医療センター 西田 一賀 先生

○ 放射線科医が常駐していない施設におけるSTAT画像報告について

高清会高井病院 小田 堂人 先生

○ 放射線科医常駐の施設におけるSTAT画像報告について

奈良県総合医療センター 平田 拓希 先生



※懇親会

に参加される方は、事前登録制

〆切 10月6日(月)24時まで

主催：公益社団法人 奈良県診療放射線技師会

e-mail: naraken@rokuen.jp

http://www.rokuen.jp/





(公社) 奈良県診療放射線技師会 学術大会 2025

「STAT 画像報告の本質」

2025年10月13日（月） 開催場所：奈良県社会福祉総合センター 5階 研修室B・C

10:30 開会の辞

奈良県診療放射線技師会会長

小林 勝宏

10:40~11:40 会員研究発表

座長：香芝旭ヶ丘病院

勝山 治光

奈良県立医科大学附属病院

熊谷 慧

12:00~12:40 ランチョンセミナー

「ヨード、ガリウム造影剤の特徴について」

座長：奈良県診療放射線技師会副会長

細川 倫之

講師：GE ヘルスケアアーマ

13:00~14:00 特別講演

「タスクシフトで日本の放射線医療はこう変わる」

座長：奈良県診療放射線技師会会長

小林 勝宏

講師：京都府立医科大学 放射線医学教室 教授 山田 恵 先生

14:10~14:50 学術委員会企画

「STAT 画像報告に役立つ基礎知識」

座長：奈良県診療放射線技師会学術委員長

古川 卓也

講師：天理よろづ相談所病院

錦 一総

15:00~16:30 シンポジウム

「STAT 画像報告に潜む課題とそのヒントを探る」

座長：奈良県診療放射線技師会学術委員長

古川 卓也

奈良県西和医療センター

上田 拓

シンポジスト

奈良県西和医療センター

西田 一賀 先生

高清会 高井病院

小田 堂人 先生

奈良県総合医療センター

平田 拓希 先生

16:30 閉会の辞

奈良県診療放射線技師会副会長

細川 倫之



令和7年度(公社)奈良県診療放射線技師会

漏洩線量測定講習会のご案内

2025年9月27日(土)14:00~16:00開催

受付13:30~(天理よろづ相談所病院 外来棟 5F講堂前)

この地点の
放射線量

マイクロシーベルト/時
 $\mu\text{Sv}/\text{h}$

内 容

1.座学講義

(講師:千代田テクノル)

2.実技講習

(講師:奈良県立医科大学 小西勇輔様)

(講師:天理よろづ相談所病院小西高史様)

場 所

(公財)天理よろづ相談所病院

〒 632-8552 奈良県天理市三島町200番地

外来棟4F: 放射線部(実技講習)

外来棟5F: 講堂(座学講義)

参加費

近畿府県の診療放射線技師会会員	無料
日本放射線技術学会近畿支部会員	無料
その他	500円

* 診療放射線技師会、放射線技術学会のどちらかに所属される方の参加費無料です。

申し込み

下記URL及びQRコードよりお申し込み下さい。

<https://forms.gle/4532Xrkrcy2zWZPX6>



* 事前登録制、会場の都合により先着順(20名まで)となります。

締め切りは奈良県診療放射線技師会HPをご参照ください。

お問い合わせ先 奈良県診療放射線技師会 錦 メールアドレス: nishiki@rokuen.jp



(公社) 奈良県診療放射線技師会
秋の厚生事業

「ハイキング & BBQ 大会」

2025年
11月2日
(日曜日)

今年も美味しいお肉とバラエティー溢れるサイドメニュー
よく冷えた飲み物を各種ご用意して
天理観光農園でお待ちしています。

会場：天理観光農園（天理市園原町183 ☎0743-66-1663）

日時：2025年11月2日（日）ハイキング10：30～（1時間程度）

BBQ：11：30～15：00まで

■ご家族・同僚の皆様も気兼ねなくご参加ください！

会費：会員(3500円)非会員(4000円)中学生(2000円)小学生(1000円)未就学児(無料)

行き（原則：ハイキング） 帰り（天理駅までバスの予定）

現地に直接来られる場合は行きのバスがございませんので、ご自身でお越しください。

■ハイキングコース

近鉄・JR天理駅10：30スタート～天理観光農園（約3.5km 所要時間50分）出欠確認あり

（職場の同僚やご家族と短い距離ですが軽く汗をかいて、冷たいお飲み物を

ベストコンディション状態で飲んでいただきたいと思います。）

■イベント：奈良県放射線技師会俳句王決定戦

子供たちが楽しめそうな宝探しなど計画中

小雨決行いたします。中止時はご連絡させてもらいます。お車でのご参加も歓迎ですが、飲酒運転は厳禁です。

お申し込み方法

右のQRコードを読み取り、必要内容を記入してもらうか

以下の内容を、福利厚生理事玉井 tamai@rokuen.Jp迄お願いします。

・名前・携帯番号・施設名・会員/非会員/家族（お子様は年齢も）

締め切り：10月15日





福利厚生イベント案内

☆☆令和7年度近畿地域診療放射線技師会野球大会（大会運営：大阪府）

開催日：2025年10月26日（日曜日）浜甲子園運動公園

昨年は6年ぶりの開催が行われ、1回戦は勝利でしたが2回戦は接戦の末に敗退となりました。今年は大阪府主催ですが、会場は昨年と同様、兵庫県にある浜甲子園運動公園で行われます。現在、野球部は男性16名、女性1名で活動しています。昨年よりフレッシュな顔ぶれも増えて、和気あいあいとしています。野球経験問いません、我こそはと思う方は是非参加をお願いします。マネージャーも募集いたします。

是非参加したい、メンバーに入りたいという方はQRコードより登録をお願いします。



☆☆秋の厚生行事☆☆

ハイキング&BBQ大会

開催日：2025年11月2日（日）

会場：天理観光農園

本年も運動の秋、食欲の秋、軽くハイキングをしてベストコンディションでおいしいお肉を皆さんで情報交流を痛いと思います。お子様の参加も例年多くなりハイキングは老若男女負担のかからないよう、昨年同様、天理駅から天理観光農園まだ約4kmの道のりで秋風をかんじて歩いてもらいたいと思っています。詳しい内容は別紙の案内を見てください。

参加登録はQRコードを読み取って登録してください。

多数のご参加をお待ちしております。



福利厚生事業に関するお問い合わせは、

担当理事 玉井（tamai@rokuen.jp）までお願いします。



奈良CTカンファレンス2025年 特別講演

開催 2025年 **11月15日（土）**

場所 奈良県立医科大学附属病院
基礎医学棟 1F 第一講義室

時間 **13時30分** 受付開始 **14時講演開始**

会費 **1000円**

テーマ **肝臓**

情報提供 GEヘルスケアファーマ株式会社

メーカー講演 富士フィルムメディカル株式会社 / アミン株式会社

技術講演1 「ゼロから学ぶ！

CT造影の基本と肝臓ダイナミックCTの撮り方」

奈良県立医科大学附属病院 妹尾 亮汰 先生

技術講演2 「肝臓手術を支える造影CT検査

～治療戦略のための知識と技術～」

市立奈良病院 前原 健吾 先生

特別講演 「肝臓外科領域における

術前シミュレーションの重要性」

奈良県総合医療センター 消化器・肝胆脾外科 肝胆脾担当部長

北東 大督 先生

- ・日本X線CT専門認定技師機構3単位付与
- ・日本救急撮影認定技師機構2単位付与

主催 奈良CT Conference 後援 (公社) 奈良県診療放射線技師会 共催 GEヘルスケアファーマ株式会社

事務局 〒630-8305 奈良市東紀寺町1-50-1 市立奈良病院 Tel 0742-24-1251
mail : ct.conference.nara@gmail.com 医療技術部放射線室 前原健吾



安全委員会だより vol.15

当院のタスクシフト/シェアの取り組みについて

安全管理委員会 委員長 吉田 真大

令和3年5月28日付で「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律」（令和3年法律第49号）が公布されました。それに伴い、診療放射線技師法（昭和26年法律第226号）及び「診療放射線技師法施行規則等の一部改正する省令」（令和3年厚生労働省第119号。）が改正され、令和3年10月1日より施行されました。これらの改正により、従来、静脈路確保は「診療放射線技師の業務の範囲を超えるもの」であったが、「造影剤や核医学検査のための放射性医薬品を投与するために、静脈路を確保する行為や注入装置に接続し操作する行為」が行えることとなりました。ただし、患者の安全を確保するために、静脈路確保などを実施するにあたっては、個人の知識、技術、判断力が問われるとともに医師や看護師、医療安全室など関連職種との連携を図る必要があります。

実際にタスクシフト・シェアを実施している現状を報告し、取り組んでおられるご施設またはこれから取り組もうと検討されているご施設の参考になれば幸いです。

当院（奈良県西和医療センター）で行なっているタスクシフト/シェアについては造影 CT を目的とした静脈路確保及び抜針、CT colonography（以下 CTC）でのチューブの挿入・抜去、RI 検査時での静脈路確保の補助を行なっております。当院では診療放射線技師 24名中 23名が告示研修を終了しています。

・造影 CT を目的とした静脈路確保及び抜針について

中央放射線部部長、中央放射線部技師長、看護部、医療安全推進室で協議を行い、告示研修を終了した診療放射線技師が、当院で定める IV ナースの研修及び試験に合格し、実際に患者に穿刺を行うところを CT に従事する看護師、もしくは IV ナースの研修を終えた診療放射線技師が確認を行い、問題なく合格できれば実際の業務で患者に穿刺を行うことが可能となる。静脈路確保が困難な症例に関しては従来通り放射線科医師にエコーや穿刺を行なってもらっています。

実際に業務で静脈路確保を行なっているのは 24名中 8名が行なっています。

・CTC のチューブ挿入・抜去について

当院では CTC のチューブ挿入・抜去は放射線科医師が行なっていた。特に研修などではなく、実際に放射線科医師に教えてもらいながら徐々に、放射線科医師から診療放射線技師に移行していく、直腸診が必要な患者に限っては、放射線科医師が直腸診を行い、チューブ挿入抜去は診療放射線技師が行なっています。検査は基本的に週 2 件（多い時は週 4 件）行なっておりチューブ挿入抜去は男性技師 3名、女性技師 2名で行なうようにしており、原則女性患者様には女性の診療放射線技師が従事するように配慮しています。



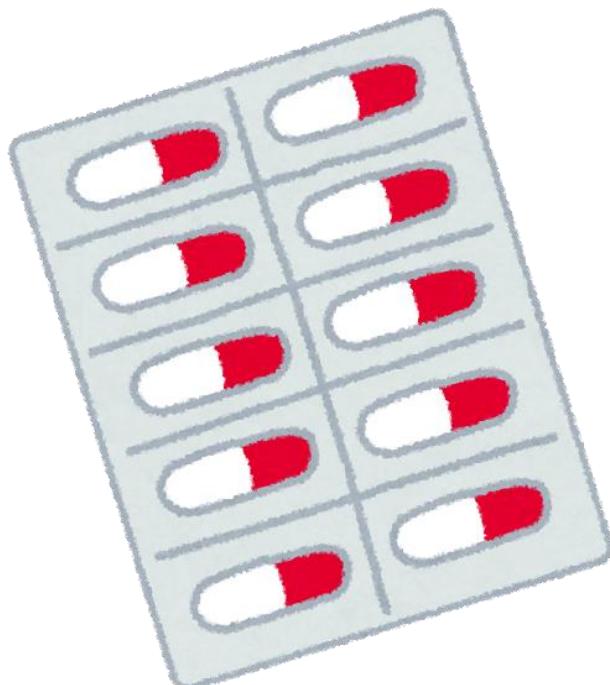
- RI 検査時での静脈路確保の補助について

基本的には看護師が行なっており、看護師の人手が足りない時や看護師から要請があった場合には、診療放射線技師が医師の静脈路確保の補助を行なっております。患者への静脈路確保については従来通り放射線科医師、循環器内科医師が行なっております。実際に静脈路を確保するのは医師が行うため、RI 担当の診療放射線技師が補助について検査を施行しています。

造影 CT において、特に連続して造影検査が続く場合、看護師が 1 人で従事していることが多いため次の患者様の静脈路確保をするのを診療放射線技師が行うことで患者様の待ち時間を大幅に軽減できていると感じます。ただ、CT に従事する診療放射線技師が全員穿刺をできるわけではないため、日によっては看護師の負担が軽減できない日があるのも事実で今後の課題です。

CTC については従来診療放射線技師 1~2 名、看護師 1 名、放射線科医師 1 名で行なっていましたが、現在は診療放射線技師 2 名で行なっており、看護師、医師の負担を大きく軽減できていると感じます。チューブの挿入が困難な場合は放射線科医師に相談すると、快く対応していただけるので我々も安心して検査を行えております。

最後になりますが、タスクシフト/シェアに関しては院内での理解とそれに必要な教育システムの構築と継続した指導が必要であり、安全を担保した上で一定の技量を備えた者に対し、段階的に業務の拡大を進めていくことが重要であると考えます。





奈良県診療放射線技師会 教育委員会

フレッシャーズセミナー参加記

高の原中央病院 放射線科 田中 真心

私は、6月21日（土）に開催された、フレッシャーズセミナーに参加させていただきました。講座では放射線技師にとって必要な、エチケット・マナー、医療コミュニケーション、被ばく低減、医療安全、感染対策や胸部の撮影などとても充実した内容となっておりました。

その中でも私が印象深かった内容は医療安全と胸部の撮影についての講座です。

放射線技師としての業務は働く前に想像していたよりも患者さんの危険と隣り合わせで、私も働いて数ヶ月ですが危険を感じることが何度かありました。予測できないインシデントは起こってから気づくことが多く、医療安全の講座では今後発生しうるインシデントの事案を分かりやすくまとめられており、これから安全に働くことが出来るような知識を身につけることができました。

胸部の撮影の講座では、胸部レントゲンを撮影する際に重要な知識から、知っておくとより病気や症状が分かるような所見について教えていただきました。今まででは動きがないか、肺が全て写っているかばかり気にしていましたが、今回の講座を受けたことによって病院でより理解の深まった胸部レントゲン撮影が行えるようになりました。

今回学んだことを活かしてこれから業務に取り組んでいきたいと思います。日々の業務でお忙しい中、フレッシャーズセミナーを開催して頂き誠にありがとうございました。





令和3年厚生労働省告示第273号研修における実技研修 開催報告

教育委員長 錦 一聰

奈良県では「令和3年厚生労働省告示第273号研修における実技研修」を2025年7月5日（土）と6日（日）の2日間、奈良県立医科大学で開催いたしました。我々スタッフも13・14回目のファシリテータとしての実技指導となり無事に開催、指導が行うことができました。

広報として、奈良県診療放射線技師会ホームページ及び会誌、奈良県会員へのインフォーメーションメール告知を行いました。両日合わせて受講者数92名、修了証発行対象者数92名でした。

内容として、造影剤を使用した検査や核医学検査のために静脈路を確保する行為、放射性医薬品の投与が終了した後に抜針及び止血を行う行為・核医学検査のために放射性医薬品を注入するための装置を接続して当該装置を操作する行為、動脈路に造影剤注入装置を接続する行為（動脈路確保のためのものを除く。）、動脈に造影剤を投与するために当該造影剤注入装置を操作する行為、下部消化管検査（CTコロノグラフィ検査を含む。）のため注入した造影剤及び空気を吸引する行為、上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルから造影剤を注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に鼻腔カテーテルを抜去する行為に関して午前中は動画視聴、午後から実技研修を行いました。

今回の実技研修を終えて、COVID-19が第5類に移行ししばらく過ぎたため、マスクをお持ちにならない方もいるかと思いましたが、両日とも全員装着したまま午後の実技研修を受講されておりました。

今回の会場は奈良県立医科大学の臨床講義室と臨床研修センター内カンファレンスルームで行いました。カンファレンスルームの床は養生を行わないため、会場設置がとてもスムーズにできたことがファシリテータの負担軽減になったと思います。今後も皆様の熱意にお応えできるように開催を予定しておりますのでよろしくお願い申し上げます。

奈良県診療放射線技師会の活動を通じて、会員をはじめとした診療放射線技師の皆様に貢献させていただければ幸いです。

最後になりましたが、本セミナー開催のためにご尽力いただきました教育委員、講師の皆様、JART事務局の皆様に感謝を申し上げ、本実技研修の開催報告とさせて頂きます。

ホームページの紹介



奈良県診療放射線技師会のホームページでは、

各種勉強会、求人情報、サーベイメータ貸出を、

ご案内しております。ぜひ、ご活用ください。

＜当会について＞



＜求人情報＞



＜各種勉強会＞



＜サーベイメータ貸出＞



QRコードを読み取りいただければ、リンク先にアクセスできます。

海外研修生 受入報告

このたび、奈良県診療放射線技師会では、国際交流活動の一環として、台湾・慈濟大学大学院1年生の牛加艾（NIU, JIA-AI）さんと孫鏡艾（SUN, YI-WEN）さんの2名を海外研修生として受け入れました。お二人は2025年6月26日に来日し、8月6日に帰国されるまでの期間、放射線医療に関する研修と多彩な文化体験を行いました。

滞在中は、上野山名誉会員ご夫妻のご厚意によりホームステイを受け入れていただき、温かな家庭環境の中で日本での生活を過ごされました。研修は、奈良県立医科大学附属病院にて7月1日から8月1日まで実施され、実際の臨床現場における撮影業務や放射線治療についての理解を深める貴重な機会となりました。

また、7月22日と23日には高清会 高井病院を訪問し、陽子線治療の見学を含めた最先端医療技術にも触れていただきました。さらに、7月28日と29日には天理よろづ相談所病院を見学し、各施設の特色や地域医療への貢献について学びを深められました。



2025年度研修予定表							研修生名	牛 加艾 (NIU,JIA-AI) 孫 鏡艾 (SUN,YI-WEN)
6月							7月	8月
29日	30日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日
奈良県立医科大学附属病院								
9:00~12:00 13:00~16:00 16:00~	奈良県立医科大学附属病院 宿泊 一般撮影(第2撮影) 自由研究			OT				
stay								
7月							7月	
6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日
9:00~12:00 13:00~16:00 16:00~	奈良県立医科大学附属病院 救急 一般撮影(第3撮影) 乳房撮影 自由研究				IVR			
stay								
7月							7月	
13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日
9:00~12:00 13:00~16:00 16:00~	奈良県立医科大学附属病院 MRI 放射線治療 自由研究							
stay								
7月							7月	
22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
9:00~12:00 13:00~16:00 16:00~	奈良県立医科大学附属病院 高井病院 施設見学 自由研究	奈良県立医科大学附属病院 施設見学 自由研究	奈良県立医科大学附属病院 検医学 自由研究					
stay								
7月							8月	
31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日
9:00~12:00 13:00~16:00 16:00~	天理よろづ相談所病院 施設見学 自由研究	奈良県立医科大学附属病院 施設見学 自由研究	奈良県立医科大学附属病院 自由研究					
stay								

奈良県立医科大学附属病院では、研修期間中に日本の放射線技師を対象とした台湾語教室を開催してくださり、言語交流の場としても大変有意義な取り組みとなりました。加えて、奈良県診療放射線技師会主催の研修イベント「奈ラーニング」にも参加し、一般撮影に関するセミナーを受講、技師会員との情報交換や親睦を深めることもできました。

文化交流活動としては、NPO法人“なかまろ”会のご協力のもと、寿司の握り体験や赤膚焼のお椀作りといった日本の伝統文化にも触れていただき、日本への理解をより一層深める機会となりました。

本研修の実現にあたり、多大なるご協力をいただきました上野山会員ご夫妻、三浦玉恵外部委員、そしてNPO法人“なかまろ”会の皆様に心より感謝申し上げます。





台湾慈済大学 医用放射線科学研究科 学生 孫鐸茭

今回の1か月にわたる実習では、奈良県立医科大学附属病院、高井病院、天理病院での見学を行いました。休日には周辺の都市や文化的な観光地を訪れ、専門分野と生活が交差する中で、日本の医療体制の厳格さと文化的な雰囲気の繊細さを感じました。医療見学の部分では、日本の医療設備や技術の先進性を観察することができました。例えば、診断分野におけるAICTの普及、放射線治療における赤外線位置決めボールの使用、サイクロトロンや陽子線治療の実際の運用、IVRで用いられるWEB塞栓デバイス、そして台湾ではあまり見られないPSE塞栓術などです。実習期間中、医療スタッフは臨床操作において細やかで正確であるだけでなく、私たちの質問にも常に忍耐強く答えてくださいました。私たちは奈良病院の勉強会にも参加し、現場の医療従事者が専門知識を非常に重視し、絶えず研鑽している姿勢を感じ取ることができました。文化や生活交流の面では、天理教教会を訪れ、伝統的なけん玉遊びを体験しました。また、大阪の万博、奈良公園の鹿や灯花会を観光し、手作りたこ焼きや握り寿司、絵付け皿の体験にも参加しました。さらに、京都の清水寺、宇治ではそばや抹茶を味わい、平等院を見学しました。これらの活動や行事は新鮮で楽しいだけでなく、現地の生活リズムにより近づき、日本人の生活に対する繊細さや秩序感を感じることができました。この期間、小林会長と池口副会長には病院内外でのご協力をいただき、ホームステイ先の上野山ご夫妻には細やかなご配慮をいただきました。また、三浦玉恵ママには、実習前に宿泊や調整の手配をしていただきました。さらに、水野さんや土井さんには送迎の面で助けていただき、この旅の中で支えてくださったすべての方々に感謝しています。生活に寄り添い、文化から学ぶことは、人生において貴重な機会です。この実習の旅は、今後私が前に進むための糧となるでしょう。皆様のご健康とご多幸をお祈りし、またお会いできる日を楽しみにしています。

敬具

台湾慈済大学 医用放射線科学研究科 学生 牛加艾

日本での実習が始まる前は、とても不安でいっぱいでした。日本でうまく生活に適応できるのか、また言語や文化の違いによって十分な実習成果を上げられないのではないかと心配していました。しかし、日本に来てからは、私たちに多くの助けをくださり、温かい気持ちで接してくれる方々に出会い、この実習期間で本当に多くのことを学び、得ることができました。奈良県立医科大学附属病院、高井病院、天理病院での実習を通して、日本の診療放射線技師の仕事の様子や、日本の医療技術を体験し、台湾にはない技術や設備を目にしました。さらに、多くの先輩方が丁寧に説明してくださり、大変新鮮で貴重な経験となりました。最終日の実習報告では、台湾と日本の設備・技術・薬剤の違いをまとめ、日語で発表しました。こうして1か月間の実習は無事に終了しました。今回の実習にあたり、多大なご支援をいただいた奈良放射線技師会の皆様、小林会長、池口副会長、そして多くの方々に心より感謝申し上げます。本当にお世話になり、ありがとうございました。

敬具





2025年度 第2回定例理事会議案書

日 時 2025年7月15日(火)19時00分～20時31分
 場 所 奈良県立医科大学 厳檜会館 特別会議室
 〒634-8522 奈良県橿原市四条町840番地
 電話：0744-22-3051（代）

出席理事：小林勝宏、池口俊孝、細川倫之、竹中智士、
 玉井宏征、高田太輔、錦一聰、古川卓也、
 吉田真大、森本明、平田薰、待鳥尚子、
 角田和至、西久保直嗣

出席監事：高谷英明、高嶋敏光

欠席理事：山田卓実

会長挨拶：

本日はお忙しい中、2025年度第2回定例理事会にご出席いただき誠にありがとうございます。5月31日（土）に開催された第12回通常総会におきまして、今年度の事業計画（案）について会員の皆さまより承認をいただくことが出来ました。前年度と大きく変わることはありませんが、今年度は公益目的事業の割合を見直し、会員に向けた事業の割合を多くしています。また、コロナ禍のため暫く中断していた海外研修生受入れ事業を今年度より再開し、台湾の慈濟大学から2名の研修生を受入れ、現在、奈良県立医科大学附属病院にて研修中です。今後、高井病院や天理よろづ相談所病院でも研修を行う予定ですので、皆様ご協力のほどよろしくお願ひいたします。今年度も県民および会員の皆様にとって有益な事業を行っていきたいと思いますので、理事の皆様には引き続きご協力のほどよろしくお願ひいたします。

その他の議案についても活発な意見交換をお願いしたいと存じますので、沢山のご意見を賜ります様お願いいたします。

定数確認（第30条）

出席理事14名、出席監事2名、欠席理事1名

定款30条により、理事会の成立が宣せられた。

議事録作成人ならびに署名人の指名

議長（第31条）：小林勝宏会長

議事録作成人：竹中智士常務理事

議事録署名人（第32条）：高谷英明監事、高嶋敏光監事

I. 議案（報告事項）

1. 会長報告

（1）奈良県関係

①2024年度事業報告を県へ提出（6/30）

②（一財）奈良県健康づくり財団

第25回通常理事会（6/10）

③令和8年春の叙勲候補者の推薦について（7/15）

（2）奈良県診療放射線技師会関係

①第12回（通期第73回）通常総会開催について

開催日時：2025年5月31日（土）14時から

開催場所：奈良県社会福祉総合センター大会議室

決 算：

	科目	予算案 (円)	決算（円）	備考
収入	事業対策費	85,000	87,288	
	計	85,000	87,288	
支出	会場費・会場使用料	11,000	10,980	大会議室
	会場備品費	14,000	21,545	備品（8,620） 壺花（5,500） 横断幕（7,425）
	謝金（講師）	20,000	20,000	講演A 講師3
	交通費（講師）	30,000	20,560	
	交通費（総会職員）	5,000	13,180	
	雑費	5,000	1,023	水500mL×8
	計	85,000	87,288	

②清水操氏叙勲受章記念祝賀会（5/11）

③奈良県立医科大学開学八十周年及び歓喜山キャンパスオープン記念式典参加（5/24）

④慈濟大学（台湾）より研修生2名受入れ
(6/30～8/1)

⑤北中康友氏の推薦状について

（3）日本診療放射線技師会関係

①第88回定時総会開催（6/14）

②2025年度地域委員会（全国地域連絡協議会）開催（7/19）

③第41回日本診療放射線技師学術大会参加申し込み
7/31まで

【質疑】

小林会長：公益社団法人として選挙の後援依頼を受けてもよいのでしょうか。

高嶋監事：これまでの日放技の動きを見てみると、技師連盟という形を立ち上げて政治活動をしています。この理事会では選挙活動的なものは無くして技師連盟で応援した方がよいです。



高谷監事：あぜもと氏の応援に関しても、連盟を通して行っています。奈良にも支部がありますので、そこから応援した方がよいです。

錦理事：公益認定法によりますと、特定の政党に利用される恐れのある事業は認められません。公益法人が特定の選挙候補者を応援することはできません。村長の選挙は政治活動とされていますので、応援はできません。

高嶋監事：やはり日放技に倣って行わなければなりませんね。

【審議事項】

海外交流事業台湾研修生受入れについて

(メール審議 6/28)

保留【0】反対【0】賛成【15】

日本診療放射線技師連盟 Web 集会の周知について

(メール審議 7/10)

保留【0】反対【0】賛成【15】

【他府県からの発刊物】

(公社) 日本診療放射線技師会

JART 日本診療放射線技師会誌 May , 2025 Vol. 72/No. 872
June, 2025 Vol. 72/No. 873
July, 2025 Vol. 72/No. 874

(公社) 東京都診療放射線技師会

東京放射線 2025年5月号 Vol. 72 No. 838
東京放射線 2025年6月号 Vol. 72 No. 839
東京放射線 2025年7.8月号 Vol. 72 No. 840

(公社) 神奈川県放射線技師会 かながわ放射線だより
「KART」 Vol. 78

(一社) 北海道放射線技師会 北海道放射線技師会会報
2025年5月

(公社) 愛知県診療放射線技師会
愛知県診療放射線技師会誌 Vol. 37 No. 1

(一社) 島根県診療放射線技師会 放射線島根
No. 103 VOL61-1 2025.3

(公社) 福島県診療放射線技師会
公益法人化 10 周年・創立 75 周年のあゆみ
会報 2025 No. 61

福島放技ニュース 2025 VOL. 206

(公社) 大分県放射線技師会 大分放射線 第 139 号

April 2025

(一社) 山梨県診療放射線技師会

山梨放射線 No. 47 2025. 6

山放技ニュース 2025. 3

(一社) 長崎県診療放射線技師会 放射野

2025・No. 143

(公社) 埼玉県診療放射線技師会

RADIOLOGICAL SAITAMA 2025 no. 2

(公社) 福井県診療放射線技師会

ふあつと福井 第 46 号

(公社) 福岡県診療放射線技師会

福岡県診療放射線技師会誌 第 359 号

近畿地域診療放射線技師会関係

【発刊物】

(公社) 京都府放射線技師会

京放技ニュース 5/2025 通算 780

京放技ニュース 6/2025 通算 781

京放技ニュース 7/2025 通算 782

令和 6 年度 年報

(公社) 大阪府診療放射線技師会 大放技会報 No. 362

(公社) 兵庫県放射線技師会会誌

HART 1 2025. 6. 1 Vol. 85-1

(一社) 和歌山県診療放射線技師会 和放技雑誌 No. 19

医療関連団体関係

【他団体からの発刊物】

(一社) 奈良県医師会

奈良県医師新報 vol. 879 April. 2025

奈良県医師新報 vol. 880 May. 2025

奈良県医師新報 vol. 881 June. 2025

(一社) 奈良県薬剤師会

NARA 第 203 号 2025 年 4 月

千代田テクノル

FB News 2025 5 No. 581

FB News 2025 6 No. 582

FB News 2025 7 No. 583

奈良県 福祉だより

2025. 6 No. 569

(公財) 結核予防会

複十字 No. 422 2025. 5



2. 副会長の活動報告

(池口副会長)

第12回（通期73回）通常総会

奈良県社会福祉総合センター5階 大会議室

2025年5月31日（土）

第88回日本診療放射線技師会定時総会

Web開催 2025年6月14日（土）

令和7年度表彰委員会

技師会事務所会議室 2025年6月19日（木）

診療放射線技師のためのフレシャーズセミナー

奈良県社会福祉総合センター6階 中会議室

2025年6月21日（土）

令和7年度（一財）奈良県健康づくり財団 評議委員会

健康づくりセンター 3階会議室

2025年6月27日（金）

診療放射線技師法改正に伴う告示研修（実技研修）

奈良県立医科大学

2025年7月5日（土）・7月6日（日）

(細川副会長)

第1回組織委員会 Web開催

2025年4月16日（水）

鹿苑発送作業 奈良県診療放射線技師会事務所

2025年5月6日（火）

第12回（通期73回）通常総会

奈良県社会福祉総合センター5階 大会議室

2025年5月31日（土）

第2回学術委員会

奈良県立医科大学 厳檜会館 特別会議室

2025年6月4日（水）

第88回日本診療放射線技師会定時総会 Web開催

2025年6月14日（土）

第2回組織委員会 Web開催

2025年6月18日（水）

診療放射線技師のためのフレシャーズセミナー

奈良県社会福祉総合センター6階 中会議室

2025年6月21日（土）

診療放射線技師法改正に伴う告示研修（実技研修）

奈良県立医科大学

2025年7月5日（土）・7月6日（日）

2025年度奈ラーニング 奈良県立医科大学

臨床講義棟臨床1講 2025年7月12日（土）

II. 常設委員会

1. 総務関連事項（竹中智士常務理事）

4月11日から7月10日まで

(1)新入会員 16件

81273、81282、81339、81340、81360、81415、81563

81629、81668、81669、81693、81709、81710、81711

81722、81925

(2)退会 3件

58938、43737、29439

(3)転入 0件 なし

(4)転出 0件 なし

(5)異動 13件

26374、54001、71355、81273、62155、81024、41516

80214、67238、77295、73550、28041

(6)新規施設登録 0件 なし

(7)施設情報変更 0件 なし

(8)賛助会員 4件

5月8日 カイゲンファーマ株式会社担当者変更

宮本 慎也→盛 大翔

6月5日 日本メジフィジックス株式会社担当者変更

好井 友輝→大月 晃三

6月15日 富士製薬工業株式会社担当者変更

後藤 秀治→福山 正樹

6月18日 株式会社千代田テクノル担当者変更

古川 幹→江口 範士朗

(9)慶事・弔事 0件

・慶事 なし

・弔事 なし

(10)会員数

(公社) 奈良県診療放射線技師会正会員 463名

奈良県のみ 2名含む

(4月10日 第1回定例理事会報告時 450名)

備考：公益社団法人日本診療放射線技師会関連

奈良県会員 461名 仮会員 2名 (7月10日現在)

(11)イベント・カウント申請、完了

① 申請

4月26日 診療放射線技師のためのフレッシュヤーズセミナー (6/21)



6月4日 奈ラーニング2025(7/12)
 6月15日 奈良CT Conference 6月定例会(6/26)
 ② 完了
 4月22日 第53回奈良県RIミーティング(3/28)
 7月9日 奈良CT Conference 6月定例会(6/26)
 (12)その他

① 終身会員について

会費納入規程 第6条第2項 日本診療放射線技師会50年勤続表彰受賞者で35年以上継続して当会正会員であり、理事会において認められた場合は翌年度以降の会費は終身にわたって免除されるものとする。

該当者

名譽会員、終身会員を除く50年表彰受賞者で35年以上継続して当会正会員である方は16862と16993の2名が該当します。終身会費免除のご審議をお願いします。

② 会費収入について

会費納入規程第2条第1項が改定され、当該年度に65歳になる方の年会費が4000円になります。2026年度内に65歳になる方。1961年度に生まれた方、1962年(昭和37年)3月31日以前に生年月日がある方が対象となります。対象者は37名おられます、名譽会員3名と終身会員9名(今回の審議で2名増予定)を除くと23名となります。

③ 日本診療放射線技師会を退会して奈良県診療放射線技師会のみに所属することを、認めることについて。

④ 他府県にメイン所属する会員が奈良県診療放射線技師会にも所属することを、認めることについて。

⑤ ③、④に伴い入会申込書、退会届の書式変更と来年度の季刊誌鹿苑付属の変更届の書式変更について。

【質疑】

小林会長: ③にしても④にしても手続きは一緒で、理事会の承認が必要になるということで、その場で議論することになります。

森本理事: ④について奈放技としてのメリットはありますか。

小林会長: 会員数が増えます。

森本理事: 今までしてこなかったのは何かしらデメリットがあるのではないかですか。

細川副会長: 今も2名おられます、どういう経緯なのでしょうか。

竹中理事: お一人は当会の名誉会員で、過去に退会希望があつたのですが当会からの希望で残っていただけでいるそうです。もうお一人は日放技は退会するが、奈放技だけ所属したという本人からの強い希望でそのようになっていると聞いています。

玉井理事: 会費が高いため、日放技を辞めて奈放技だけ残る方が増えるのではないかですか。特に若い方からそのように聞いたことがあります。

小林会長: それについては、日放技を退会することのデメリットを理解してもらえたならよいのですが。日放技の関連行事に参加しにくくなりますし、保険もなくなります。奈放技については行事の参加とニュースが届くくらいでしょうか。

細川副会長: ④についてはよいと思いますが、③についてはいかがなものか。

小林会長: 名譽会員であれば認めるなど、一概に認めないことはないです。

細川副会長: 基準を作つておかないといけません。

池口副会長: 会費の免除等で日放技に入つてないと適用されないものがあります。日放技を退会して、奈放技だけ残りたい方というのは年齢層が高い方が予想されますが、会費の免除等のデメリットがあります。定款に反することはできません。

高嶋監事: ここは慎重に審議すべきです。委員会を立ち上げて議論して理事会に答申するようにしてはどうですか。

小林会長: 委員会を立ち上げて、総会までに結論が出せるようにします。

【審議事項】

会費納入規程第6条 第2項に係る正会員2名の終身会費免除について

保留【0】反対【0】賛成【14】

*山田理事が欠席のため



(4) 公益事業目的で使用するPCとoffice365について

- ・PC: Inspiron 14 ノートパソコン ¥65,000～¥80,000
- ・Microsoft365 ¥21,300/年

【質疑】

古川理事: Microsoft365 の契約者名は誰にしますか。引継

ぎの際に困ると思います。

小林会長: 会長名を使用してください。

待鳥理事: 法人名義より個人名義での契約がよいのですか。

古川理事: PC数を考えると個人の方がよいです。

【審議事項】

奈良県診療放射線技師会学術大会 2025 予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】

*山田理事が欠席のため

公益事業目的で使用するPCとoffice365について

保留【0】反対【0】賛成【14】

*山田理事が欠席のため

4. 教育関連事項（錦 一聰教育委員長）

(1) 日本診療放射線技師会関係

① 2025年度「診療放射線技師のためのフレッシャーズセミナー」 2025年6月21日(土)

開催形式 会場対面型(事前登録制)

開催場所 奈良県社会福祉総合センター 中会議室

対 象 2025年度より診療放射線技師として勤務する者

募集期間 2025年4月1日(月)より 2025年6月7日(土)まで

定 員 60名

広 報 ホームページ案内・各施設への案内文(配送済)

講師と内容

エチケット・マナー	30分	池口 俊孝
医療コミュニケーション	30分	池口 俊孝
被ばく低減	30分	小林 勝宏
医療安全	60分	小林 勝宏
感染対策	60分	竹中 智士
胸部撮影講座	60分	細川 優之
入会案内	30分	小林 勝宏

修了証、ポイント付与あり。

開催終了後に懇親会を開催。

場所 小料理店 元気 17:30～21:30。

決算

奈良県診療放射線技師会

	科目	2025年度予算	2025年度決算
収入	事業対策費	39,680	28,278
	計	39,680	28,278
支出	施設使用料	16,040	11,020
	設備使用料	9,000	6,740
	講演資料(色鉛筆×30)	0	0
	講演資料(エプロン)	1,000	0
	講演資料(キャップ)	0	0
	講師・スタッフ昼食費、お茶代	10,000	8,438
	スタッフ交通費	3,640	2,080
	計	39,680	28,278

日本診療放射線技師会

	科目	2025年度予算	2025年度決算
収入	事業対策費	56,500	61,470
	計	56,500	61,470
支出	講師料	50,000	50,000
	通信費(77施設)	6,500	8,470
	講師交通費	3,000	3,000
	計	56,500	61,470

一時、奈良県診療放射線技師会で立替、開催後申請書をJARTへ提出後の翌月20日にJARTから新人研修会助成金を指定口座に振り込まれる予定

委員会	教育委員会	イベント開催報告書		公益社団法人奈良県診療放射線技師会
		会員(無料)	6名	
報告者	錦 一聰	日時	2025年6月21日 300分	非会員(¥0)・一般市民 13名
会場: 奈良県社会福祉総合センター 6F 中会議室				
プログラム・内容:				
科目	時間数	講師		
エチケット・マナー講座	30分	池口 俊孝(奈良県立医科大学附属病院)		
医療コミュニケーション	30分	池口 俊孝(奈良県立医科大学附属病院)		
被ばく低減	30分	小林 勝宏(北近畿病院)		
医療安全	60分	小林 勝宏(北近畿病院)		
感染対策講座	60分	竹中 智士(近畿大学奈良病院)		
胸部撮影講座	60分	細川 優之(西奈良中央クリニック)		
技師会活動について	30分	奈良県診療放射線技師会 会長 小林 勝宏		
コメント:				
今年度の「診療放射線技師のためのフレッシャーズセミナー」は会場対面型で開催いたしました。申込者数16名、修了証発行対象者15名でした。4人の講師を招いて、会場で講習を行いました。申込者数が前年度より若干減らしてしまいましたが、会員登録者数は増加傾向です。今後が、コロナの影響で開催していくかは未定ですが、会員登録者数が増加傾向です。今後も継続して開催したいと思います。				

② 告示研修(実技研修) 奈良県 2025.7.5日/6日

(13・14回目開催)

開催場所: 奈良県立医科大学

開催日時:

2025年7月5日(土) 9:00～18:00 (13回目)

2025年7月6日(日) 9:00～18:00 (14回目)

定員: 48名(計: 96名)

募集期間: 2025年4月7日～6月20日

(2025年7月5日開催分)

2025年4月7日～6月20日

(2025年7月6日開催分)

広報: 会員へのインフォメーションメール、
ホームページ掲載予定

JARTへの開催前申請書(完成版)を開催3か月以上前提出が必要。

ファシリテータ 役割に関しては変更可能。

7/5 / 7/6

監督者：吉田（両日） 静脈路講師：山田（両日）

静脈：竹中（両日） 静脈その他：小林（両日）

静脈RI：池口（両日） 上部消化管：玉井（両日）

下部消化管：辻村（両日） 動脈：野儀 / 錦

開催責任者：錦/細川 スタッフ：細川 / 角田

イベント開催報告書		公益社団法人奈良県診療放射線技師会	
委員会	教育委員会	イベント名	令和6年奈良県告示第273号研修における実技研修会
報告者	錦 一歌	日時	2025年7月5日(火曜日) 480分
場所		奈良県立医科大学	会員(1000円) 27/23名 (非会員) 2000円 一般市民 19/23名 ポスター・チラシ・写真等掲載権
プログラム・内容:			
プログラム内容		時間(分)	
1. 選択割を実施した検査を検査学習の段階で、静脈路の操作及び止血を実行する行為		13:30	講師：監修者 吉田真大 静脈路講師 山田和実 静脈 竹中智士 静脈その他 小林和宏
4. 静脈路の操作のために、放射線医師が検査品を注入するための装置を作成する行為		4:8	静脈RI：池口宏 静脈 下部消化管：玉井宏 静脈 下部消化管：辻村泰平 動脈：野儀博宏/錦一歌 開催責任者：錦一歌/細川倫之 スタッフ：細川倫之/角田和至
7. 静脈路の操作を行う行為		1:02	静脈RI：池口宏 静脈 下部消化管：玉井宏 静脈 下部消化管：辻村泰平 動脈：野儀博宏/錦一歌 開催責任者：錦一歌/細川倫之 スタッフ：細川倫之/角田和至
8. 下部消化管のCTコロナフムの操作を含む)のうち、注入した静脈及び動脈を引き下げる行為		7:0	
9. 上部消化管検査のうち、挿入した鼻胃カテーテルから造影剤を注入する行為		4:8	
10. 上部消化管検査のうち、挿入した鼻胃カテーテルから造影剤を注入する行為			
11. 静脈路の操作を行う行為			
12. 下部消化管検査のうち、挿入した鼻胃カテーテルから造影剤を注入する行為			
13. 静脈路の操作を行う行為			
14. 静脈路の操作を行う行為			
15. 静脈路の操作を行う行為			
16. 静脈路の操作を行う行為			
17. 静脈路の操作を行う行為			
18. 静脈路の操作を行う行為			
19. 静脈路の操作を行う行為			
20. 静脈路の操作を行う行為			
21. 静脈路の操作を行う行為			
22. 静脈路の操作を行う行為			
23. 静脈路の操作を行う行為			
24. 静脈路の操作を行う行為			
25. 静脈路の操作を行う行為			
26. 静脈路の操作を行う行為			
27. 静脈路の操作を行う行為			
28. 静脈路の操作を行う行為			
29. 静脈路の操作を行う行為			
30. 静脈路の操作を行う行為			
31. 静脈路の操作を行う行為			
32. 静脈路の操作を行う行為			
33. 静脈路の操作を行う行為			
34. 静脈路の操作を行う行為			
35. 静脈路の操作を行う行為			
36. 静脈路の操作を行う行為			
37. 静脈路の操作を行う行為			
38. 静脈路の操作を行う行為			
39. 静脈路の操作を行う行為			
40. 静脈路の操作を行う行為			
41. 静脈路の操作を行う行為			
42. 静脈路の操作を行う行為			
43. 静脈路の操作を行う行為			
44. 静脈路の操作を行う行為			
45. 静脈路の操作を行う行為			
46. 静脈路の操作を行う行為			
47. 静脈路の操作を行う行為			
48. 静脈路の操作を行う行為			
49. 静脈路の操作を行う行為			
50. 静脈路の操作を行う行為			
51. 静脈路の操作を行う行為			
52. 静脈路の操作を行う行為			
53. 静脈路の操作を行う行為			
54. 静脈路の操作を行う行為			
55. 静脈路の操作を行う行為			
56. 静脈路の操作を行う行為			
57. 静脈路の操作を行う行為			
58. 静脈路の操作を行う行為			
59. 静脈路の操作を行う行為			
60. 静脈路の操作を行う行為			
61. 静脈路の操作を行う行為			
62. 静脈路の操作を行う行為			
63. 静脈路の操作を行う行為			
64. 静脈路の操作を行う行為			
65. 静脈路の操作を行う行為			
66. 静脈路の操作を行う行為			
67. 静脈路の操作を行う行為			
68. 静脈路の操作を行う行為			
69. 静脈路の操作を行う行為			
70. 静脈路の操作を行う行為			
71. 静脈路の操作を行う行為			
72. 静脈路の操作を行う行為			
73. 静脈路の操作を行う行為			
74. 静脈路の操作を行う行為			
75. 静脈路の操作を行う行為			
76. 静脈路の操作を行う行為			
77. 静脈路の操作を行う行為			
78. 静脈路の操作を行う行為			
79. 静脈路の操作を行う行為			
80. 静脈路の操作を行う行為			
81. 静脈路の操作を行う行為			
82. 静脈路の操作を行う行為			
83. 静脈路の操作を行う行為			
84. 静脈路の操作を行う行為			
85. 静脈路の操作を行う行為			
86. 静脈路の操作を行う行為			
87. 静脈路の操作を行う行為			
88. 静脈路の操作を行う行為			
89. 静脈路の操作を行う行為			
90. 静脈路の操作を行う行為			
91. 静脈路の操作を行う行為			
92. 静脈路の操作を行う行為			
93. 静脈路の操作を行う行為			
94. 静脈路の操作を行う行為			
95. 静脈路の操作を行う行為			
96. 静脈路の操作を行う行為			
97. 静脈路の操作を行う行為			
98. 静脈路の操作を行う行為			
99. 静脈路の操作を行う行為			
100. 静脈路の操作を行う行為			
101. 静脈路の操作を行う行為			
102. 静脈路の操作を行う行為			
103. 静脈路の操作を行う行為			
104. 静脈路の操作を行う行為			
105. 静脈路の操作を行う行為			
106. 静脈路の操作を行う行為			
107. 静脈路の操作を行う行為			
108. 静脈路の操作を行う行為			
109. 静脈路の操作を行う行為			
110. 静脈路の操作を行う行為			
111. 静脈路の操作を行う行為			
112. 静脈路の操作を行う行為			
113. 静脈路の操作を行う行為			
114. 静脈路の操作を行う行為			
115. 静脈路の操作を行う行為			
116. 静脈路の操作を行う行為			
117. 静脈路の操作を行う行為			
118. 静脈路の操作を行う行為			
119. 静脈路の操作を行う行為			
120. 静脈路の操作を行う行為			
121. 静脈路の操作を行う行為			
122. 静脈路の操作を行う行為			
123. 静脈路の操作を行う行為			
124. 静脈路の操作を行う行為			
125. 静脈路の操作を行う行為			
126. 静脈路の操作を行う行為			
127. 静脈路の操作を行う行為			
128. 静脈路の操作を行う行為			
129. 静脈路の操作を行う行為			
130. 静脈路の操作を行う行為			
131. 静脈路の操作を行う行為			
132. 静脈路の操作を行う行為			
133. 静脈路の操作を行う行為			
134. 静脈路の操作を行う行為			
135. 静脈路の操作を行う行為			
136. 静脈路の操作を行う行為			
137. 静脈路の操作を行う行為			
138. 静脈路の操作を行う行為			
139. 静脈路の操作を行う行為			
140. 静脈路の操作を行う行為			
141. 静脈路の操作を行う行為			
142. 静脈路の操作を行う行為			
143. 静脈路の操作を行う行為			
144. 静脈路の操作を行う行為			
145. 静脈路の操作を行う行為			
146. 静脈路の操作を行う行為			
147. 静脈路の操作を行う行為			
148. 静脈路の操作を行う行為			
149. 静脈路の操作を行う行為			
150. 静脈路の操作を行う行為			
151. 静脈路の操作を行う行為			
152. 静脈路の操作を行う行為			
153. 静脈路の操作を行う行為			
154. 静脈路の操作を行う行為			
155. 静脈路の操作を行う行為			
156. 静脈路の操作を行う行為			
157. 静脈路の操作を行う行為			
158. 静脈路の操作を行う行為			
159. 静脈路の操作を行う行為			
160. 静脈路の操作を行う行為			
161. 静脈路の操作を行う行為			
162. 静脈路の操作を行う行為			
163. 静脈路の操作を行う行為			
164. 静脈路の操作を行う行為			
165. 静脈路の操作を行う行為			
166. 静脈路の操作を行う行為			
167. 静脈路の操作を行う行為			
168. 静脈路の操作を行う行為			
169. 静脈路の操作を行う行為			
170. 静脈路の操作を行う行為			
171. 静脈路の操作を行う行為			
172. 静脈路の操作を行う行為			
173. 静脈路の操作を行う行為			
174. 静脈路の操作を行う行為			
175. 静脈路の操作を行う行為			
176. 静脈路の操作を行う行為			
177. 静脈路の操作を行う行為			
178. 静脈路の操作を行う行為			
179. 静脈路の操作を行う行為			
180. 静脈路の操作を行う行為			
181. 静脈路の操作を行う行為			
182. 静脈路の操作を行う行為			
183. 静脈路の操作を行う行為			
184. 静脈路の操作を行う行為			
185. 静脈路の操作を行う行為			
186. 静脈路の操作を行う行為			
187. 静脈路の操作を行う行為			
188. 静脈路の操作を行う行為			
189. 静脈路の操作を行う行為			
190. 静脈路の操作を行う行為			
191. 静脈路の操作を行う行為			
192. 静脈路の操作を行う行為			
193. 静脈路の操作を行う行為			
194. 静脈路の操作を行う行為			
195. 静脈路の操作を行う行為			
196. 静脈路の操作を行う行為			
197. 静脈路の操作を行う行為			
198. 静脈路の操作を行う行為			
199. 静脈路の操作を行う行為			
200. 静脈路の操作を行う行為			
201. 静脈路の操作を行う行為			
202. 静脈路の操作を行う行為			
203. 静脈路の操作を行う行為			
204. 静脈路の操作を行う行為			
205. 静脈路の操作を行う行為			
206. 静脈路の操作を行う行為			
207. 静脈路の操作を行う行為			
208. 静脈路の操作を行う行為			

予算案：告示研修（実技研修）

奈良県 2025.12.21 (16回目)

奈良県診療放射線技師会

科目	奈良県告示研修 2025.7.6(14回) 予算	奈良県告示研修 2025.7.6(14回) 決算	奈良県告示研修 2025.12.20(16回) 予算				
収入	事業対策費	17,000	17,000	17,000			
計		17,000	17,000	17,000			
支出	講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填	17,000	17,000	17,000			
計		17,000	17,000	17,000			

*講師料：開催責任者及びスタッフ分の補填

日本診療放射線技師会

科目	奈良県告示研修 2025.7.6(14回) 予算	奈良県告示研修 2025.7.6(14回) 決算	奈良県告示研修 2025.12.21(16回) 予算				
収入	事業対策費	148,000	146,802	148,000			
計		148,000	146,802	148,000			
支出	講師料	133,000	133,000	133,000			
	会場費・施設使用料	0	0	0			
	お弁当・お茶代	15,000	13,802	15,000			
計		148,000	146,802	148,000			

*お弁当代・お茶代は奈良県診療放射線技師会で一時立替

*交通費は日本診療放射線技師会より個人払い

(2) 奈良県診療放射線技師会関係

① 漏洩線量測定講習会

開催場所：(公財) 天理よろづ相談所病院外来棟

放射線部 4F、講堂 5F

開催日時：2025年9月（土）14:00～16:00

(日は近日中に決定予定)

定員：20名

募集期間：2025年7月中旬～定員に達したら HP
で締切を伝達。広報：会員へのインフォメーションメール予定、
ホームページ掲載予定

講師：講義：交渉中（千代田テクノル）

実技：小西勇輔・小西高史（教育外部委員）予定

開催形式：会場対面型（事前予約制）

予算案

科目	2024年度予算	2024年度決算	2025年度予算
収入	事業対策費	12,500	12,215
計		12,500	12,215
支出	講師料	10,000	10,000
	交通費	2,000	2,060
	講師お茶代	500	155
計		12,500	12,215
			12,500

【質疑】 なし

【審議事項】

告示研修（実技研修）奈良県 2025.12.20 日/21 日 (15・16
回目開催)の予算案について（*講師料：開催責任者及び
スタッフ分の補填分を含む）

保留【0】反対【0】賛成【14】

*山田理事が欠席のため

漏洩線量測定講習会の予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】

*山田理事が欠席のため

5. 広報関連事項（角田和至広報委員長）

(1) 鹿苑ニュース N0298号 3月10日 発行

季刊誌鹿苑 第109号 発行

第12回通常総会（通期第73回）議案書 発行

季刊誌鹿苑 通常総会議案書 発送準備

日 時：5月6日 18時～

場 所：奈良県診療放射線技師会 事務所

(2) 鹿苑ニュース N0299号 7月16日 発行予定

鹿苑ニュース N0300号 卷頭言、イベント案内など（締切8月20日）

(3) ホームページ関連

2025年7月4日

(公社) 奈良県診療放射線技師会 組織委員会 東・
南地区懇話会開催のお知らせを掲載しました。

2025年7月4日

(公社) 奈良県診療放射線技師会「放射線フェスタ
2025」開催のお知らせを掲載しました。

2025年7月1日

奈良県診療放射線技師会 学術大会 2025 開催のお
知らせを掲載しました。

2025年6月14日

第85回 関西地区C.R研定例会開催のお知らせを
掲載しました。

2025年6月10日

奈ラーニング 2025『一般撮影関節領域』開催のお知
らせを掲載しました。

2025年6月4日

フレッシャーズセミナー開催後の情報交換会のお知
らせを掲載しました。



2025年5月16日

季刊会誌第109号「鹿苑」における掲載内容の訂正

2025年5月15日

公益社団法人奈良県診療放射線技師会第12回(通期第73回)通常総会終了後の情報交換会のお知らせを掲載しました。

2025年5月8日

公益社団法人奈良県診療放射線技師会第12回(通期第73回)通常総会開催のお知らせを掲載しました。

2025年4月8日

奈良県開催の第13・14回診療放射線技師法一部改正に伴う令和3年厚生労働省告示第273号

研修における実技研修開催のお知らせを掲載しました。

2025年4月8日

診療放射線技師のためのフレッシャーズセミナー開催のお知らせを掲載しました。

2025年3月13日

第53回奈良県RIミーティング開催のお知らせを掲載しました。

【質疑】なし

【審議事項】なし

6. 福利厚生関連事項（玉井宏征福利厚生委員長）

(1) 2025年度厚生事業について

①令和7年度近畿地域診療放射線技師会野球大会（大阪府開催）

・開催日：2025年10月26日（日曜日）

浜甲子園運動公園予定

②秋の厚生事業：ハイキング＆BBQ大会を開催予定

・開催日：2025年11月2日

・会場：天理観光農園

・会費：「ハイキング＆BBQ」

会員・会員家族￥3,500、非会員￥4,000

中学生2000円 小学生1000円

未就学児無料

予定

③賀詞交換会

・開催日：2026年1月 県民公開講座終了後

・会場：未定

④春の厚生事業：ボーリングまたはハイキング

・開催日：2026年2月下旬

・会場：未定

(2) 福利厚生事業予算案について

① 令和7年度近畿地域診療放射線技師会野球大会（大阪府）

	科目	昨年度決算	本年度予算
収入	参加費（参加費徴収なし）	一	一
	事業対策費	89,000	100,000
	計	89,000	100,000
支出	各県負担金	41,000	40,000
	旅費交通費	32,000	32,000
	弁当代	16,000	24,000
	雑費	0	4,000
	計	89,000	100,000

収支差額： ¥0

② 秋の福利厚生事業「ハイキング＆BBQ」

	科目	昨年度決算	本年度予算
収入	事業対策費	33,246	40,000
	計	33,246	40,000
	印刷費（ポスター等）	0	2,000
支出	賞品等	32,366	35,000
	雑費	880	3,000
	計	33,246	40,000

【質疑】なし

【審議事項】

秋の福利厚生事業「ハイキング＆BBQ」の予算について
保留【0】反対【0】賛成【14】

* 山田理事が欠席のため

令和7年度近畿地域診療放射線技師会野球大会の予算について
保留【0】反対【0】賛成【14】

* 山田理事が欠席のため

7. 安全管理関連事項（吉田真大安全管理委員長）

(1) 医療安全

2025年4月16日（水）14時～

スタートアップミーティング

(2) 原子力災害時対応

原子力災害時の放射線被ばくの防止に関する研修会について

前年度は3月8日に奈良広域消防組合 大和郡山署で消防の方と合同開催

今年度も同様に、合同開催を目指す



(3) 災害対策・対応

進捗なし

【質疑】なし

【審議事項】なし

8. 組織関連事項 (高田太輔組織委員長)

(1) 放射線フェスタ 2025 進捗報告

開催日時: 2025年8月17日 (日) 10:00~15:00

開催場所: 近鉄百貨店橿原店 1F メビウスホール

事業内容: 県民に向けての健康増進及びがん検診受診率向上の一助となるような情報提供

事業内容: ブレストアウェアネス・骨の健康度測定・クイズラリー放射線知識の普及・啓発・検査画像紹介 等

後援申請: 後援承認済 (奈良県、橿原市)

広 報: 広報誌掲載、ホームページ掲載、鹿苑ニュース掲載、チラシ配布

スタッフ: 12名 (スタッフ10名、インストラクター2名)

役割分担: ブレストアウェアネス: 3名 (インストラクター2名含む)

骨の健康度測定: 4名、クイズラリー: 3名

被ばく相談・ティッシュ配布: 2名

変更点: 昼食代を1,500円→2,000円に増額

審議事項: ブレストアウェアネスインストラクターとしての謝金 5,000円／1人 (交通費と昼食代は別途支給) を提案する

放射線フェスタ 2025 予算 (案)

科 目	2024年度予算	2024年度決算	本年度予算
収入	参加費 (参加費徴収なし)	—	—
	事業対策費	128,000	117,397
	計	128,000	117,397
支出	会場費	25,000	19,140
	賃借料	66,000	66,000
	講師謝金	0	0
	旅費交通費	5,000	7,240
	消耗品費	3,000	338
	広告宣伝費	10,000	2,860
	印刷製本費	5,000	2,683
	通信費	0	0
	支払手数料	4,000	4,500
	雑費	10,000	14,636
計		128,000	117,397
本年度予算		160,000	160,000

①内訳

会 場 費→25,000円

賃 借 料→乳房触診モデル、

手関節用骨密度装置 (レンタル費用)

講師謝金 →インストラクター謝金

1人 5,000円 (案)

旅費交通費→交通費

広告宣伝費→ポケットティッシュ (あどまる発注)

謎解きクイズラリー参加品

印刷製本費→チラシ (ラクスル発注)、パンフレット印刷

支払手数料→乳房触診モデル、手関節用骨密度装置の返送手数料

雑 費→昼食費

②配布するパンフレット・リーフレットについて
ブレストアウェアネスについては、ポスター・パンフレット印刷予定

その他については、奈良県疾病対策課 がん対策係に問い合わせ中

③会議議事録より

参加者のカウント方法: 各催し単位でカウントする

(2) レントゲン週間イベント 進捗報告

開催日時: 2025年11月9日 (日) 10:00~15:00

開催場所: ミ・ナーラ 1階

開催内容: ブレストアウェアネス・骨の健康度測定
クイズラリー・放射線知識の普及
啓発検査画像紹介 等

(3) 令和7年度 東・南地区懇話会 進捗報告

開催日時: 2025年9月5日 (金) 19:00~20:30

開催場所: 奈良県立医科大学 臨床講義棟

第1講義室 (現地開催のみ)

開催内容: 骨密度測定検査について

①メーカー講演 G Eヘルスケアジャパン株式会社

②施設発表 近畿大学奈良病院 ③ディスカッション

広 報: ホームページ掲載、インフォメール配信、
チラシ配布

令和7年度 東・南地区懇話会 予算 (案)

科 目	2024年度予算	2024年度決算	本年度予算
収入	参加費 (参加費徴収なし)	—	—
	事業対策費	12,000	11,622
	計	12,000	11,622
支出	会場費	0	0
	賃借料	0	0
	講師謝金	0	0
	旅費交通費	7,000	7,400
	消耗品費	1,000	0
	広告宣伝費	0	0
	印刷製本費	0	0
	通信費	0	0
	雑費	4,000	4,222
	計	12,000	11,622
本年度予算		25,000	25,000



内訳

旅費交通費→交通費

消耗品費→当日の備品

印刷製本費→チラシ（ラクスル発注）、当日配布資料印刷

雑費→参加者へのペットボトル飲料など

(4) 令和7年度 北・西地区懇話会 進捗報告

開催日時：2025年12月頃

会場：未定 開催内容：未定

(5) 令和7年度 4地区合同懇話会 進捗報告

開催日時：2026年2月頃

会場：未定 開催内容：未定

【質疑】なし

【審議事項】

放射線フェスタ2025のインストラクターとしての謝金
(案)について 保留【0】反対【0】賛成【14】

*山田理事が欠席のため

放射線フェスタ2025予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】*山田理事が欠席のため

令和7年度 東・南地区懇話会 予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】*山田理事が欠席のため

III. 特別委員会

1. 創立75周年記念事業 報告事項なし

2. 事務所運営委員会 報告事項なし

IV. 常置委員会

1. 定款改正委員会（池口俊孝委員長） 報告事項なし

2. 表彰委員会（河村委員長） 竹中委員報告

【開催報告】

2025年度表彰委員

日 時：6月19日（木）19:00～20:40

場 所：奈良県診療放射線技師会事務所

出席者：河村、上野山、高嶋、水野、高谷、小林、
池口、竹中

本年度の各表彰につき、公益社団法人日本診療放射線技師会並びに公益社団法人奈良県診療放射線技師会及び関連団体の推薦要領に従い審議した。

【質疑】なし 【審議事項】なし

3. 海外交流委員会（吉田真大委員長） 池口副会長報告

海外研修生受入

期間：2025年6月30日～8月1日

（来日期間：6月26日～8月4日）

慈済大学 大学院1年生

牛加艾（NIU, JIA-AI）孫鐸艾（SUN, YI-WEN）

研修期間および研修施設

2025年6月30日～8月1日

奈良県立医科大学附属病院

※下記施設、研修期間を除く

2025年7月22日、23日 高清会 高井病院

2025年7月28日、29日 天理よろづ相談所病院

研修報告会（開催予定）

日時：2025年8月1日（金）18時00分～

場所：花惣 八木店

2025年度海外国際交流予算（案）

	科目	本年度予算（円）
収入	当会事業補助金（2名分）	100,000
	計	100,000
支出	奈良医大実習費用（2名分）	88,000
	交通費	12,000
	計	100,000

【質疑】なし 【審議事項】なし

4. その他

線管理委員会（池口俊孝委員長）

貸出日～返却日	機種	貸出先
2025.05.09～05.16	電離箱 NHA(富士)	会員施設 (平尾病院)
2024.10.03～10.09	電離箱 NHA(富士)	会員施設 (大和檍原病院)
2024.05.22～05.23	電離箱 ICT(日立)	会員施設 (ひがみリウマチ・糖尿病内科クリニック)

【質疑】なし 【審議事項】なし

V. 審議事項まとめ

海外交流事業台湾研修生受入れについて

（メール審議6/28） 保留【0】反対【0】賛成【15】

日本診療放射線技師連盟Web集会の周知について

（メール審議7/10） 保留【0】反対【0】賛成【15】

会費納入規程第6条 第2項に係る正会員2名の終身会費免除について 保留【0】反対【0】賛成【14】

*山田理事が欠席のため

奈良県診療放射線技師会学術大会2025の予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】*山田理事が欠席のため



公益事業目的で使用するPCとoffice365について
 保留【0】反対【0】賛成【14】*山田理事が欠席のため
 告示研修(実技研修) 奈良県 2025.12.20日/21日(15・16回目開催)の予算案について (*講師料:開催責任者及びスタッフ分の補填分を含む)

保留【0】反対【0】賛成【14】*山田理事が欠席のため
 漏洩線量測定講習会の予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】*山田理事が欠席のため
 秋の福利厚生事業「ハイキング&BBQ」の予算について

保留【0】反対【0】賛成【14】*山田理事が欠席のため
 令和7年度近畿地域診療放射線技師野球大会の予算について

保留【0】反対【0】賛成【14】
 *山田理事が欠席のため

放射線フェスタ 2025 のインストラクターとしての謝金
 (案)について 保留【0】反対【0】賛成【14】

*山田理事が欠席のため

放射線フェスタ 2025 予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】*山田理事が欠席のため
 令和7年度 東・南地区懇話会 予算案について

保留【0】反対【0】賛成【14】*山田理事が欠席のため

VI. 経過事項

2025年度第1回学術委員会

奈良県立医科大学 厳檜会館 特別会議室 4月2日(水)

2024年度会計監査 技師会事務所 4月10日(木)

2025年度第1回定例理事会

奈良県立医科大学 厳檜会館 特別会議室 4月15日(火)

2025年度第1回組織委員会 Web開催 4月16日(水)

第12回(通期73回)通常総会

奈良県社会福祉センター 大会議室 5月31日(土)

2025年度第2回組織委員会 Web開催 6月18日(水)

2025年度「診療放射線技師のためのフレッシャーズセミナー」

奈良県社会福祉総合センター 6月21日(土)

告示研修(実技研修) 奈良県立医科大学

7月5日(土)・7月6日(日)

奈ラーニング 2025 奈良県立医科大学 7月12日(土)

VII. 今後の予定

2025年度第2回学術委員会

奈良県立医科大学 厳檜会館 特別会議室 8月6日(水)
 放射線フェスタ 近鉄百貨店檜原店 1F メビウスホール
 8月17日(日)

近畿地域診療放射線技師会長副会長会議・教育委員会議
 済生会中津病院西棟1階第2会議室 9月6日(土)
 第41回日本診療放射線技師学術大会(福井県)

9月12日(金)～9月14日(日)

第3回定例理事 会奈良県立医科大学 厳檜会館

特別会議室 9月16日(火)

東・南地区合同懇話会 会場未定 9月5日(金)
 レントゲン週間イベントミ・ナーラ 1階

11月9日(日)

奈良県診療放射線技師会 学術大会 2025

奈良県社会福祉総合センター 10月13日(日)

VIII. 次回理事会について

次回理事会について

2025年9月16日(火) 19時00分～

場所: 奈良県立医科大学 厳檜会館第一特別会議室

2025年度第3回定例理事会

以上

この議事が正確であることを証するために議長及び
 議事録署名人は記名捺印する。

2025年7月15日(火)

議長 会長(代表理事) 小林 勝宏 印

議事録署名人 高谷 英明 印

高嶋 敏光 印

議事録作成人 竹中 智士 印

奈良県檜原市兵部町2番9号フレガビル4F

公益社団法人奈良県診療放射線技師会